

技術系・英語研修 in 岡山(9/14(木)～9/15(金))

～オンサイト英語研修～ 実施報告

【開催日時】

令和 5 年 9 月 14 日 (木) 13:30～17:00

令和 5 年 9 月 15 日 (金) 10:30～13:00

【開催方法】

1 日目：オンライン (Zoom) とオンサイト (岡山大学) のハイブリッド

2 日目：オンサイト (岡山大学)

【オンサイト会場】

1 日目：岡山大学 共育共創コモンズ (OUX:オックス)

2 日目：岡山大学工学部 1 号館第 2 講義室・工作センター

【講師】

内田クレア先生 (岡山大学言語教育センター非常勤講師)

【参加対象者】

大学の技術職員、技術支援員 (パート、派遣等含む)

【定員】

オンライン 8 名、オンサイト 8 名

【目的】

大学や研究機関でのグローバル化に伴い、技術職員が留学生や海外研究者の対応を行なう機会が増している。本研修では多様化する学生・利用者への対応力を身に付けるべく、1 日目ではハイブリッド開催を利用しその場にはいない相手への伝え方、そして 2 日目では目の前にいる相手へより伝わりやすい表現を学習する。

【プログラム】

別紙、資料 1 を参照。

【事前提出物】

30 秒程度の自己紹介動画を作成し、Slack に GoogleDrive 上にアップロードした動画の URL を投稿する。

【参加者】

1 日目：11 名、2 日目：7 名

【報告】

1 日目はハイブリッドを利用し、オンサイトの参加者が選んだ機器の写真を英語でのやりとりによりオンラインの参加者が当てるというゲーム形式でグループワークを実施した。実物が目の前に無い状態でジェスチャーも禁止のため、オンラインの参加者はいかに回答

を絞ることができるかを考えながら質問し、オンサイトの参加者はいかに相手に伝わるかを考えながら回答していた。各ゲームの終わりにはチームごとに英語でのやりとりを発表して頂き、その内容に対してクレア先生からより伝わりやすい表現になるようアドバイスを頂いた。

2 日目は動物実験施設と工作センターにおける KYT、それから工作センターで実機を前にした操作説明と注意喚起を職員役と留学生役になって行った。KYT では日本人が苦手とする命令語を用いてのシミュレーションを行った。事前にクレア先生から例文の書いてあるテキストが配布されており、受講生は例文を上手に活用しながら留学生役に注意事項を伝えていた。留学生役は必ず質問をすることになっており、資料から想像しながらより踏み込んだ内容のやりとりが行えた。また最後の工作センターでのグループワークは、実機が目の前にあることから指示語も利用しつつ伝わりやすくなるよう工夫していた。2 日目も各シミュレーションの後にグループごとにやりとりを発表して頂き、クレア先生からフィードバックを頂くことで全員がより多くの学びの機会を得られた。

1 日目はハイブリッド、2 日目はオンサイトとすることで、2 日ともご参加頂いた方にはその場にいる相手と遠方にいる相手、違った環境の相手へより伝わりやすい英語の表現を学んで頂くことができた。

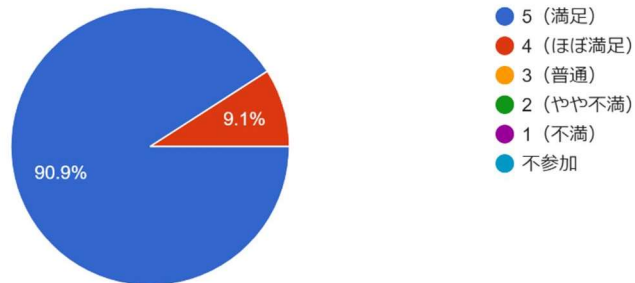
【当日の様子】



【アンケート結果】

9/14の研修の満足度

11件の回答



14日の研修の良かった点

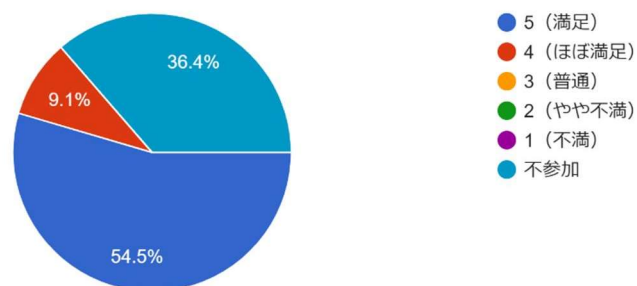
- ・ クレア先生から英語で適宜アドバイスをいただけて、有意義な研修となりました。また、英語でうまく説明できない部分も日本語でサポートしてくださるので、緊張せず受講することができました。中村さんを始めサポートしてくださる方が多く、事前説明の時間もあったスムーズに研修を受講することができました。留学生に対する困ったことなど、他大学の技術職員の恐々の共有ができたこと、またそれに対するアドバイスを共有できたことは、とても有意義でした。
- ・ みんなで考えながら学べたこと
- ・ 現地参加できなくても、オンラインで参加できて良かったです。いつもはもっと緊張するのに、今回は緊張せずに研修を受けることができました。先生たちや参加者の方の雰囲気がよかったからだと思います。
- ・ 参加者全員が双方向で授業に関わっていました。また、先生方のツボを突いた指導も分かりやすかったと思います。
- ・ 対面・オンライン合わせてコミュニケーションを取りながら研修ができた。また間違っているにもかかわらずこういう風にされた方が言いやすい、分かりやすいと教えてもらうことで理解を深められた。
- ・ 相手に英語で説明して理解してもらうことを意識してできたことと、説明には簡単なフレーズを使っていくことが実践的に練習ができた
- ・ 会場で参加された方もオンラインで参加された方も同程度にきちんとコミュニケーションが取れていたと思います
- ・ 予習があったので、とても参加しやすかったです。研修の進行がとても上手で、先生と参加者をスムーズにつないでくださいました。
- ・ 英語での自己紹介 しかも事前にお手本が提示されていたので、マネできるところをまねさせてもらって、自分でも英語でできました。他の人の表現も参考になることが

ありました。難しい単語が使われていましたが、テキストとして英語と日本語で表示されていたので、理解できました。

- ・全員が発言出来るように配慮されていた。事前に例文などが提示されていてゲームでも発言しやすかった。
- ・全員に当てることで発言の場を与えていたこと

9/15の研修の満足度

11件の回答



15日の研修の良かった点

- ・不参加
- ・実際に工作機械を前にして、実践に即した授業でした。また、グループ分けレッスンもお互いのコミュニケーションが取れて良かったです。
- ・KYT研修で最初は考えすぎて言葉が出なかったが、専門や場所が応用できる言い方を教えていただけてから2回目、3回目と続けるうちに使えるようになった。協力してコミュニケーションを取りながら英語を使うことができ、他のグループの発表も大変参考になった。
- ・いかに相手にして欲しいこととして欲しくないことを簡単なフレーズで伝えることの練習になった。
- ・普段使用していない設備だからこそ、特に専門用語を使わなくても安全に施設を使用するための伝え方に気付くことができました
- ・オンラインより、対面の方が研修に参加しやすかったと感じました。先生のお人柄をととても感じる事が出来て、リラックスできました。題材は、実際の私の分野とは異なる場面でしたが、KYT研修でしたので、単語を変更することで活用できると思いました。
- ・先生と生徒役で、操作の順番や注意事項を実際に伝えたことがよかった。 そういった場合に日本語では命令形を使うことに慣れていないが、 その方が分かりやすいと教えてもらったので実践していきたい。
- ・様々な有用なフレーズを知れたこと

今回の研修はご自身の業務にどのように役立ちそうですか？

- ・質問や警告の仕方の例文は、業務でも使えると思います。また、留学生対応について、イメージして準備しておく、メモしておくなど実用的なアドバイスをいただいたので、実践して行きたいと思います。
- ・留学生に説明をする際に役立ちそうです。
- ・英語に対する苦手意識を持たずに、積極的に業務に活かしていきたいと思いました。
- ・毎日10分地道に積み重ねていくという姿勢は、自分一人だと即挫折しそうです。しかし、同じような職場環境の皆さんと知り合え、頑張ろうという気持ちになりました。
- ・留学生の依頼分析や実習時に置いて少しでも使えたらと思う。
- ・利用者が外国の方にもわかりやすく伝えることを意識して張り紙を作成したり講習会資料の英語バージョンを作成していきたい
- ・はい
- ・業務の中で英語で話さなければいけない場面はあるのですが、いつも言葉が出ず困っています。研修で、とても和やかな話しやすい雰囲気を作っていただいたので、何とか、何か「話す」ことが出来ました。話す経験をさせていただいたことで、今後の英語学習の励みになりました。
- ・留学生に設備の使用方法を教える時や、実験の操作手順を教える時に活用したい。
- ・現在は留学生さんと直接話すよりは貼り紙などで注意書きをしたりすることが多いので、いただいた資料を参考にしながら作成していきたいと思います。
- ・今回知ったフレーズは、実際に英語での説明をする際に役に立ちそうです

今回の研修の感想・改善点や、今後の技術英語研修に期待することなど

- ・ハイブリッド開催だと、なかなかオンラインでの参加をしてもストレスを感じることが多いのですが、今回はスタッフの方のご尽力により、会場の方ともコミュニケーションを取りながら研修を進めることができとても良かったです。関係者の皆様に感謝申し上げます。
- ・留学生にも参加していただいで一緒に勉強する
- ・とっても楽しかったです。今後もオンラインでも参加できるようにしていただけると、参加しやすいと思います。何度でも参加できるようにしていただけると、技術職員同士の交流もより深まり、お互い英語に対するモチベーションも上がるのではないかと思います。
- ・またこのような現場での研修があれば参加したいです。
- ・企画・運営・準備で本当に委員やお手伝いされた方は大変だったかと思いますが、大変楽しく勉強になった研修でした。グループでのコミュニケーションを取りながらすることは、よりスキルアップにつながると思います。

- ・まだまだ英語で返答する際に Yes, No でしか回答してなかったのももう少し会話ができるようにしたい。どんな分野でも似たような悩みを持っているといことあり参加して良かった。
- ・10 分間でも英語に触れるという約束（？）をしたので、1 年後あたり？にどれだけ身に付けることができたのか、もう一度英語研修を受けてみたい気がします！
- ・司会進行がとてもスムーズで感動しました。参加者としての反省点ですが、もっと先生に英語で話しかけるチャレンジをすればよかったと思いました。英語学習は継続が必要なので、今後も研修を開催していただけると、学習のモチベーションの維持の助けになります。
- ・英語への翻訳、読み上げ機能の活用、ビデオ撮影、Google に上げて、Slack にリンク張り付け、何から何までご説明いただいたので初めてですが出来ました。いい機会になりました。これからも継続して英語研修を開催頂いて、職員の英語力 UP にお力を貸していただければと思います。
- ・参加する前は殆ど英語を話せないのに大丈夫だろうかと不安でしたが、司会の中村さんが皆さんが話せるように質問など指名制にしてくださっていたので、非常に発言しやすかったです。また皆さん意欲的に英語を話されていたので凄く刺激を受けました。英語はやはり聞いたり話したりしないと上達しないと思うので、またこういった機会を設けていただけると嬉しく思います。研修を企画いただきありがとうございます。
- ・英語で説明をする際に Google Translate を使用することにためらいがなくなりそうです。

その他・連絡事項（自由記述）

- ・ありがとうございました。今回は日程の関係で現地に行けませんでした。またの機会に、ぜひ岡山へ行きたいと思います。
- ・このような機会を与えてくださった先生がた、会場のスタッフのみなさま、一緒に研修を受けたみなさま、ありがとうございました。何度も英語を勉強はしようとしても続きませんでした。今回の研修を機に、また英語の勉強始めたいと思いました。少しずつコツコツと続けられたらいいなと思います。子どものチャレンジ English なんかも一緒にやってみようと思いました。
- ・ハードルが高いかとヒヤヒヤでしたが、グループで一緒になった方と協力でき、フォローアップもしっかりしていただけて大変勉強になりました。本当にありがとうございました。
- ・ありがとうございました。非常に有意義な時間を過ごすことができました。次回があれば参加したいです。

技術系・英語研修in岡山(9/14(木)～9/15(金)) 研修日程

DAY0	～9/8 (金)	【事前課題】 ・自己紹介ムービーの作成・アップロード ・研修資料の確認									
DAY1	9/14 (木)	13:00		14:00		15:00		16:00		17:00	
		集合・受付 13:00～13:30 (コモンズ)	開会・講師紹介 13:30～13:40 (コモンズ)	参加者・自己紹介 13:40～14:10 (コモンズ)	休憩 14:10～14:30	グループワーク（休憩含む） 14:30～16:30 (コモンズ)	質疑応答・解散 16:30～17:00 (コモンズ)				
DAY2	9/15 (金)	10:00		11:00		12:00				13:00	
		集合・受付 10:00～10:30 (工学部第2講義室)	動物実験施設のKYT 工作センターのKYT 10:30～11:30 (工学部第2講義室)		移動・休憩 11:30～11:50		機械操作説明のシュミレーション 11:50～12:40 (工作センター)			振り返り・講評・閉会 12:40～13:00 (工作センター)	